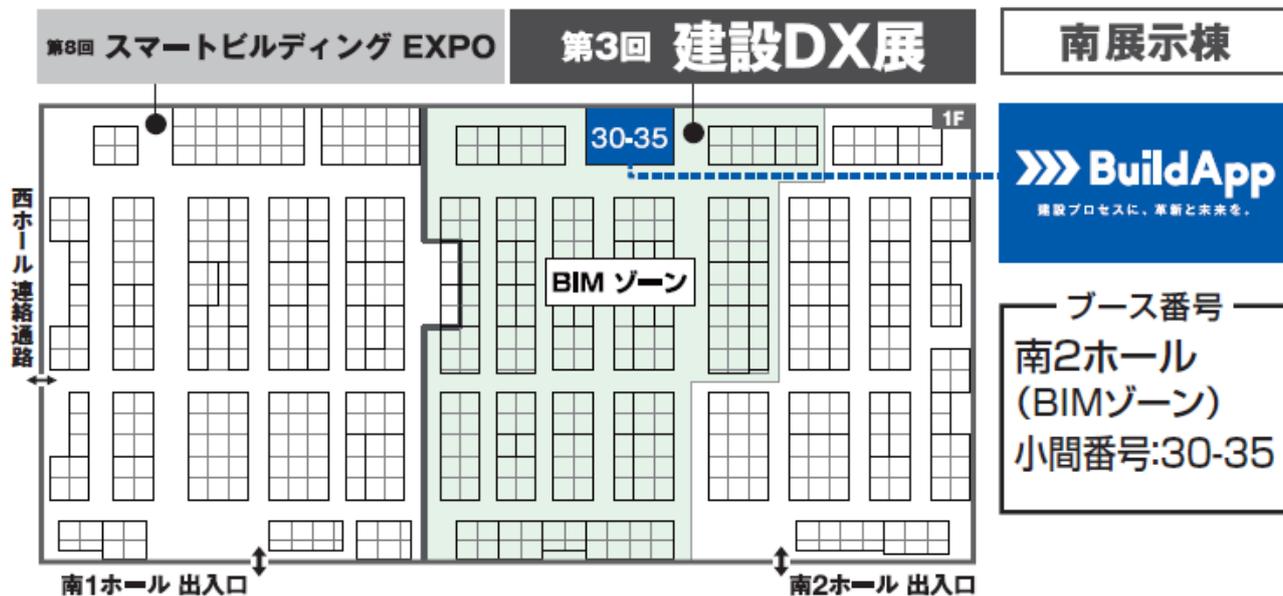


野原グループ BuildApp ブースの位置

東京ビッグサイト 南展示棟、小間番号：30-35



出展内容

1. 「建設 DX で、社会を変えていく」ための BuildApp ブース BIM セミナー（参加費無料）

●ゲストセミナー：建設 DX に同じ志を持つ企業関係者の皆さまによるゲストセミナー

<12/13\_15 : 00>

登壇者 ※敬称略	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 5px; margin-right: 10px;">13日</div> <div style="text-align: center;">  <p>水</p> </div> <div style="margin-left: 10px;"> <p>15 : 00 ~</p> <p><b>東急建設株式会社</b>                  建築事業本部技術統括部                  デジタルエンジニアリング部                  部長 林 征弥</p> </div> </div>
テーマ	<p><b>東急建設が目指す「BIM プラットフォームによる建築事業のデジタルシフト」とは？</b></p> <p>BIM 建築事業のプラットフォームとすることでデジタルシフトを加速している東急建設において、BIM・デジタル技術部門の責任者としてその先鋒で長年取り組んでおられる林征弥氏に登壇いただき、野原グループの「BuildApp」事業責任者と様々な角度からディスカッションを行います。建設現場での BIM 活用状況の実際、なぜ BIM を用いた「デジタルファブリケーション」を目指すのか、デジタルシフトにおける課題など、本セミナー限定でパネラーが本音で話します。</p>
受講をお勧めしたい方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼネコンの BIM 推進事情を知りたい方</li> <li>・ゼネコン視点に立った、建設現場での BIM 活用状況の生の声を聴きたい方</li> <li>・野原グループの BuildApp を活用した実現場での実証内容と BuildApp の評価を知りたいゼネコンの方</li> </ul>

<12/14\_14 : 00>

登壇者 ※敬称略	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 5px; margin-right: 10px;">14日</div> <div style="text-align: center;">  <p>木</p> </div> <div style="margin-left: 10px;"> <p>14 : 00 ~</p> <p><b>オートデスク株式会社</b>                  日本地域営業統括                  技術営業本部                  AEC ソリューションエンジニア                  林 弘倫</p> </div> </div>
-------------	--

テーマ	<p><b>建設 DX の実現に向けた BIM 導入と BIM マネージャーの役割</b></p> <p>BIM の推進に伴い、BIM マネージャー、BIM コーディネーター等の肩書きを持つ人材が、プロジェクトの成功にとって重要になってきました。ただし、会社や組織として BIM マネージャーの役割と責任をどう設定するか、プロジェクトに BIM マネージャーをどう参画させるべきか。それらを定義することは多くの組織にとって不明確になっています。</p> <p>このセッションでは、組織戦略及びプロジェクト推進の観点から、BIM マネージャーの役割設定の考え方を解説し、海外事例もお届けします。</p>
受講をお薦めしたい方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 組織戦略及びプロジェクト推進の観点から、BIM 推進の中心となる BIM マネージャーの役割や定義について知りたい方</li> <li>・ 自社が必要とする BIM マネージャーの定義が曖昧なゼネコンの方</li> <li>・ 海外の事例を日本語で知りたい方</li> </ul>

<12/15\_14 : 00>

登壇者 ※敬称略	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="text-align: center; margin-right: 10px;"> <div style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;">15日</div> <div style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;">金</div> </div> <div style="text-align: center;"> <div style="font-size: 24px; font-weight: bold; margin-bottom: 5px;">14 : 00 ~</div>  </div> <div style="margin-left: 10px;"> <p>(写真左) 株式会社 BIM プロセスイノベーション 代表 伊藤 久晴</p> <p>(写真右) 美保テクノス株式会社 BIM 戦略部 寺本 弘志</p> </div> </div>
テーマ	<p><b>ダメな BIM から脱却しよう～やっと見えてきた正しい BIM への道筋～</b></p> <p>日本もダメな BIM から脱却し、本来の BIM の価値を生む取り組みも見えてきました。そこで、どうすればダメな BIM から脱却することができるのか、考えてみましょう。</p>
受講をお薦めしたい方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BIM 導入を予定している、または導入しているがなかなか成果が上がらないと考えているゼネコンの方</li> <li>・ 成功する BIM の取り組みと失敗する BIM の取り組みの違いを知りたい方</li> </ul>

<①12/13\_14 : 15、②12/14\_15 : 00、③12/15\_15 : 00>

登壇者 ※敬称略	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="text-align: center; margin-right: 10px;"> <div style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 5px; font-weight: bold;">全日</div> </div> <div style="margin-left: 10px;">  </div> <div style="margin-left: 10px;"> <p>マターポート株式会社 チャンネルアカウントマネージャー 工藤 信男</p> </div> </div>
テーマ	<p><b>Matterport (マターポート) をもっと知ろう！「BIM を使わない BIM」</b></p> <p>Matterport はただの 3D/VR サービスにとどまらず、その高精細な 3D モデルの中に、あらゆるステークホルダーにとって必要な「情報」を集約することで、これまでにないコミュニケーションインターフェースになり得ます。</p> <p>BIM の「I」は Information (情報) です。煩雑になりがちな建物の情報へアクセスするために必ずしも BIM ソフトウェアを使う必要はありません。誰もが BIM の恩恵を受けられる Matterport の「BIM を使わない BIM」をぜひご覧ください。</p>
受講をお薦めしたい方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 維持管理（改修工事を含む）でのデジタル技術導入を検討中のゼネコンや不動産管理会社の方</li> <li>・ Matterport (マターポート) を検討している企業の方</li> </ul>

●野原グループの BIM スペシャリストによる BuildApp セミナー

野原グループの建設 DX 推進サービスを事例と共にご紹介します。

<BuildApp 内装：ゼネコン～工事会社～メーカーを結ぶプロセス変革>

<p>登壇者 ※敬称略</p>		<p>野原グループ株式会社 BuildApp 事業統括本部 建設 DX 推進統括部 建設 DX 1 部サービス開発課 里内 祐介 他</p>
<p>テーマ</p>	<p><b>施工現場での生産性向上・廃材料削減が可能に！「BuildApp 内装」とは？</b></p> <p>「BuildApp 内装」は、生産設計による BIM データを情報基盤として、BIM モデル内にある内装壁の仕様情報から、次工程以降に必要なレベルに BIM モデルを詳細化、施工に必要な建材を自動集計し、内装サブコンへの見積・発注・プレカット・施工管理までを支援します。</p> <p>特に内装建材のプレカット情報連携は、生産設計 BIM モデルを活用した施工現場での生産性向上・廃材料削減を可能とします。</p> <p>今回のセミナーでは「BuildApp 内装」のクラウドによる情報連携から、各機能の Web アプリケーションを解説いたします。</p>	
<p>受講をお勧めしたい方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BuildApp 内装の最新情報、活用例を知りたい方 (BuildApp 内装の「QCDSE」<sup>1</sup>における導入メリットの実績を知りたい方)</li> <li>・ 現場の生産性を少しでも向上させたい現場所長</li> <li>・ BIM 関連の取り組みに興味がある工事会社の方</li> </ul>	
<p>開催日時</p>	<p>12/13</p>	<p>11 : 30、16 : 00</p>
	<p>12/14</p>	<p>11 : 30、15 : 15</p>
	<p>12/15</p>	<p>11 : 00、13 : 15</p>

<BuildApp 建具：ゼネコン～メーカー～工場を結ぶプロセスの変革>

<p>登壇者 ※敬称略</p>		<p>野原グループ株式会社 BuildApp 事業統括本部 建設 DX 推進統括部 建設 DX 3 部 尾登 敬樹</p>
<p>テーマ</p>	<p><b>鋼製建具の積算自動化、施工図自動作図から承認まで、データ一括管理で建築プロセスを革新！「BuildApp 建具」とは？</b></p> <p>BuildApp 建具は、BIM データと連携し鋼製建具工事に革命をもたらします。積算・施工図作成の自動化、建具 BIM の生産工場連動、レコメンド機能による施工図承認補助機能で業務を円滑にします。工事に関わる方たちの生産性を大幅にアップできるサービスです。</p> <p>今回のセミナーでは、BuildApp 建具のもつ『建具積算・施工図自動化』、『建具生産連動』と『施工図承認効率化』機能が、どのように建具工事の各プロセスを変革するかわかりやすく解説いたします。</p>	
<p>受講をお勧めしたい方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BuildApp 建具の内容を実際に確認したいゼネコン、サブコン、メーカーの方</li> <li>・ BuildApp 建具の最新情報、活用事例を知りたい方 (BuildApp 建具の「QCDSE」における導入メリットの実績を知りたい方)</li> </ul>	
<p>開催日時</p>	<p>12/13</p>	<p>14 : 00、16 : 15</p>
	<p>12/14</p>	<p>11 : 00、13 : 15</p>
	<p>12/15</p>	<p>11 : 15、15 : 15</p>

<Matterport（マターポート）社の3D撮影カメラとクラウドサービス>

登壇者 ※敬称略	 野原グループ株式会社 BuildApp 事業統括本部 建設DX推進統括部 建設DXソリューション営業部 原田 潤 他						
テーマ	<b>Matterport を活用したデジタルツインソリューション</b> 誰でも簡単にバーチャル空間を構築できる Matterport は、建設において、現調、進捗確認、品質管理、竣工時の建物記録などで活躍し、多くの企業で導入が進んでいます。 それらの機能をさらに活かす、野原グループ独自の3つのサービスを紹介します。 ・Scan to BIM <sup>ii</sup> ：スキャンデータから BIM モデル化／図面化 ・デジタル施工管理／監理サービス ・デジタル竣工、アセット/FM 管理、IoT デバイス操作関連サービス						
受講をお勧めしたい方	・現場調査、工事の進捗確認や品質管理（竣工時の建物記録）を効率的かつ効果的にしたいと考えている施工関連会社の方 ・改修工事の企画、改修工事の図面作成を効率化したいと考えている施工関連会社や不動産管理会社 ・デジタルツイン <sup>iii</sup> に興味がある建物オーナー、維持管理会社、施工関連会社						
開催日時	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">12/13</td> <td style="width: 80%;">13：15</td> </tr> <tr> <td>12/14</td> <td>11：15</td> </tr> <tr> <td>12/15</td> <td>11：30</td> </tr> </table>	12/13	13：15	12/14	11：15	12/15	11：30
12/13	13：15						
12/14	11：15						
12/15	11：30						

●セミナー聴講方法 他

聴講方法	1. 第3回建設DX展（東京）に事前登録 <a href="#">第3回建設DX展（東京）への入場用バッジ登録はこちら</a> から 2. ご聴講を希望されるセミナーの開始時刻に、野原グループの「BuildApp」ブース（小間番号：30-35）にお越しください。 <b>【特記事項】</b> ・事前予約なし、先着順での聴講となります。 ・スペースの関係上、座席のご用意は限定的です。 ・第3回建設DX展（東京）会場への入場登録は、BuildApp ブース BIM セミナーの聴講を予約するものではありません。	
場所	野原グループ BuildApp ブース（小間番号：30-35）	
参加費	無料	
問合せ先	<b>【一般のお客さま】</b> 野原グループ株式会社 BuildApp 事業統括本部 e-mail： <a href="mailto:info@build-app.jp">info@build-app.jp</a>	<b>【報道関係者】</b> 野原グループ株式会社 マーケティング部（担当：森田・齋藤） e-mail： <a href="mailto:nhrpreso@nohara-inc.co.jp">nhrpreso@nohara-inc.co.jp</a>

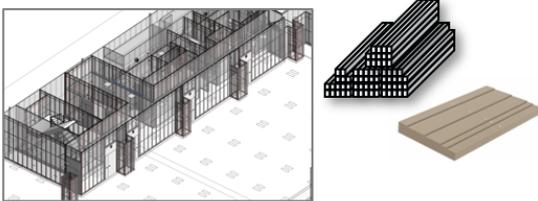
2. BuildApp などの建設DX推進事業の紹介

小間番号	見どころポイント	お薦めしたい方
30-35	<b>BIM 設計-製造-施工支援プラットフォーム</b>	<b>BuildApp（ビルドアップ）</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【BuildApp 内装】BIM-プレカット施工のサービス実演、事例紹介</li> <li>・【BuildApp 建具】「建具施工図-自動化」「建具 BIM 生産連動」のサービス実演、事例紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【BuildApp 内装】ゼネコン～工事会社～メーカーを結ぶプロセス変革を検討中の<b>ゼネコンの方</b></li> <li>・【BuildApp 建具】ゼネコン～メーカー～工場を結ぶプロセスの変革を検討中の<b>ゼネコンの方</b></li> </ul>

		・ BuildApp の活用事例と建設産業の「QCDSE」における導入メリットの実績を知りたい方
<b>Matterport（マターポート）社の 3D 撮影カメラとクラウドサービス</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Matterport サービスと活用方法、事例の紹介、3D カメラの展示</li> <li>・ 点群データから BIM モデル化/図面化ができる Scan to BIM の紹介</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現場調査、工事の進捗確認や品質管理（竣工時の建物記録）を効率的かつ効果的にしたいと考えている<b>施工関連会社の方</b></li> <li>・ 改修工事の企画、改修工事の図面作成を効率化したいと考えている<b>施工関連会社や不動産管理会社の方</b></li> </ul>
<b>BIM コンテンツプラットフォーム bimobject.com</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界中の設計士に自社製品の BIM データを配信するプラットフォームの紹介</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BIM 設計で使える BIM オブジェクトデータを効率的に探したい<b>設計士の方</b></li> <li>・ 海外の建設プロジェクトで自社製品をアピールしたい<b>建材・設備メーカーの方</b></li> </ul>

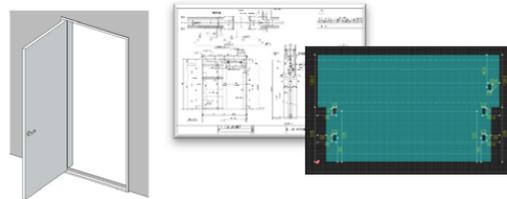
## BuildApp 内装

- ◎BIM集計による見積調書
- ◎BIM-プレカットによる施工時間短縮
- ◎CO2削減、現場安全性向上
- ◎BIM連動による出来高管理



## BuildApp 建具

- ◎BIM連動による迅速な見積算出
- ◎建具自動作図による時間短縮、不整合防止
- ◎クラウド3D承認
- ◎製造CADへの連携



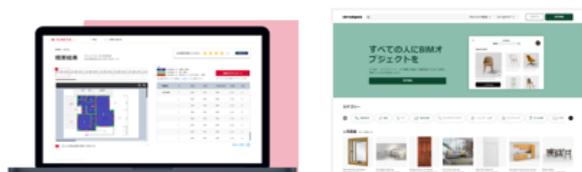
## デジタルツイン・XRソリューション

- ◎3D空間スキャンカメラ販売、撮影
- ◎VR施工管理
- ◎デジタルツイン維持管理
- ◎Scan to BIM（点群データのBIM変換）



## その他BIM関連ソリューション

- ◎2D to BIM（2D図面のデータ化）
- ◎BIMコンテンツプラットフォーム bimobject.com
- ◎SCM対応施工BIM作成支援



## 【別紙】野原グループ BuildApp ブース出展一覧

---

- i 建設産業の「QCDSSE」とは、「Q:Quality(品質/設計-施工間の整合性向上)」「C:Cost(原価/工事コストの削減と施工会社利益の両立)」「D:Delivery(工期/工期の短縮・全体プロセス最適化)」「S:Safety(安全性/作業所の安全性向上)」「E:Environment(環境/環境負荷低減やSDG)」の5要素の頭文字をとった言葉です。
- ii 点群データからBIMモデル化/図面化ができる「Scan to BIM」は、2023年9月からサービス提供を始めた新サービスです。詳しくは、2023年9月27日付け弊社発表のニュースリリースをご覧ください。  
<https://nohara-inc.co.jp/news/release/7941/>
- iii デジタルツインとは、現実の建物がバーチャル空間において再現されている状態を指します。